

主なサービス	備考	出席者の意見	事務局の考え方
1 パネル・模型・図書資料・画像資料の展示、閲覧	図書、映像資料の貸出は基本的に行わない。	① 昔の街の模型と、今の街の模型を作って並べてほしい。 ② あちこちに分散している千里ニュータウンの資料が、ここに来れば見ることができるようにしたい。 ③ 映像の仕掛けは、いつでも使えるようにしてほしい。	① 市民と協働で作ろうということであれば、可能であると考えます。 ② 同様に考えています。実物を並べることは難しいですが、研究者等とネットワークを組んで情報提供したいと考えています。 ③ 多目的ルームではスクリーンとポータブル機器を用意します。展示ルームではポータブル機器を備え付け、常時千里ニュータウンの画像が流れるように検討しています。
2 資料検索パソコンの閲覧	寄贈写真資料などの閲覧を想定。内部リンクのみ。		
3 多目的ルームの貸し出し		① 吹田市に主催者の拠点がないと使えないのか。	① 千里ニュータウンに特化した施設であり、使用目的がニュータウンに関するものであれば、誰でも使用できるという想定をしています。記念館に関する詳細は、今後決定してまいります。
4 資料収集、整理		① 展示するものを今からストックする必要がある。このスペースでは狭すぎるのではないかと。 ② 大阪府企業局で開発に従事した人たちの話などをたくさん記録して公開してほしい。録音室も必要だ。 ③ 作業スペースは事務作業室ですることになると思うが、狭くて使い勝手が悪いのではないかと。	① 駅前の公共公益施設ということで他の施設と調整し、一定面積を確保しています。資料の保管は記念館内で対応できなければ他の手立てを考えます。 ② 専用の録音室を設けるのは困難です。記録保存については、一部取組みを始めておりインタビューを録音しています。 ③ 展示ルームとの間仕切りは畳むことができます。作業に応じて空間をある程度柔軟に広げることができます。
5 千里ニュータウンに関する情報の発信		① 建設時のことだけでなく、この50年の街が育ってきた経過や今後のまちづくりについて発信するべき。 ② これからの情報も発信していくなら「千里ニュータウン情報館」という名称はどうか。	① 同様に考えています。 ② 「千里ニュータウン建設記念館」という名称は誤解を招くかもしれないので、名称については検討をしたいと考えております。ビジターセンターという提案もいただいております。
6 地域情報交換の場としての空間の提供	千里に関する物販の場提供も含む。	① NPOなどの情報を置く場所があるか。	① 細かいことは決めておりません。南千里駅前公共公益施設内に市民活動拠点施設も開設されますことから、市全体に発信するものではなく、例えば千里ニュータウンに特化した情報が載っているものを発信するなど工夫したいと考えております。
7 地域研究の支援、コンベンション機能の活用		① 日本だけでなく世界のニュータウン研究の資料も、どこに何があるかという情報だけでも集めて提示できるとよい。 ② 調査研究のための常駐の研究員を置くのか。 ③ ここに来たら千里ニュータウンのことがわかる、という人がいて欲しい。単なる留守番はいらない。「わかる人」の配置によって、情報伝達量が違ってくる。 ④ サービス提供のための人材は必要。	② 人員をどう配置するかは決まっておりません。市長には記念館に横付けして、千里ニュータウンに詳しい有識者などによる顧問的な組織を作りたいとの想いがありますが、ここにそのような組織を置くべきかどうか検討段階です。
8 見学、ニュータウンツアーの開催	ツアーを主催する団体等との連携を想定。		
9 自主事業(講演会など)の企画・実施		① 子どもたちがニュータウンについて学べ、次世代につないでいける場になってほしい。 ② 出張事業も考えてほしい。	
10 その他		① 千里ニュータウン開発50周年を記念に南千里に施設ができることは歓迎。 ② 市長は千里ニュータウンを世界遺産に、と言っている。文化庁は文化的景観の重点地域にニュータウンを挙げており、20世紀の技術を保存したいという団体も活動している。開発からこれまでの技術面も伝える必要がある。 ③ ドコモモジャパンで千里ニュータウンは保存すべきものとして145選に選ばれている。国や府が動くべきだと考えるが、できることから地元でやっていくことはよいと思う。 ④ 小さなスペースがいろいろあり、使い勝手が悪いのではないかと。建物全体で一体的に使えないか。 ⑤ サービスの種類に比べスペースが狭すぎる。サービスを絞るべき。 ⑥ 倉庫は資料収集するには狭すぎる。スペースがこれだけしかないなら、見合ったサービスだけにしたい。 ⑦ 外国人の受け入れを想定し、英語、中国語、韓国語の表記は必要。パソコンの画面で切り替えるなどできないか。 ⑧ 南千里駅前公共公益施設全体のトータルな貸館業務はどこがするのか。空室をうまく使えないという縦割り行政の弊害がそのまま一つの施設に凝縮されるのではないかと。 ⑨ 館全体の管理者は置いてほしい。 ⑩ 愛称募集をするのか。	④ 細かい仕様は未定ですが、企画により多目的ホールやエントランス部分と一体的に使用することもできます。 ⑤ 大きいからといってたくさんのサービスが提供できるとは考えておりません。 ⑥ バックスペースについては、必要最小限確保したというのが実情であります。千里ニュータウンに関する資料で市に寄贈したいというものは極力受け入れたいと考えています。 ⑦ 検討してまいります。 ⑧ 施設それぞれに使用の条件が異なります。法的な管理者権限も異なるため運用の統一は困難であると考えております。 ⑨ 緊急時の閉館などの判断をする機関として全体の管理者を置くことを検討中です。組織はこれから検討をします。 ⑩ 館全体は募集予定です。記念館の愛称を募集する予定はありません。